

英語でプログラミングを学び、ロボットを動かそうとしている様子



## 1 日海外留学疑似体験 英語で伝える、英語で学ぶ

The "One-Day Overseas Study Experience" program, organized by the Nagano Prefectural Board of Education, provided a valuable learning opportunity for middle school students. Participants actively engaged in English communication and cultural exchange, enhancing their motivation for learning English. Through this program, they developed confidence and a proactive attitude, preparing themselves for future international interactions.

「1 日海外留学疑似体験」プログラムは、英語に興味をもつ中学生にとって貴重な学びの場となりました。

参加者たちは、実際に英語を使ってコミュニケーションを図り、異文化交流を体験することで、英語学習への意欲を高めました。このプログラムを通じて、積極性や自信を養い、将来の国際交流に向けた準備を進めることができました。



### 【参加したプログラムについて】

学んできた英語“を”活用できる「アトラクション・エリア(AT)」、新しいことを英語“で”学べる「アクティブイメージ・エリア(AI)」の2つのエリアを体験しました。

2024年8月7日(水) @TOKYO GLOBAL GATEWAY Blue Ocean 19名参加  
AT:キャンパスゾーン

スクールオフィスやブックストア等で目的に合わせて質問をしたり自分の希望を伝えたりするキャンパスライフを体験。

AI:火星で生活するには何が必要か考えよう

VR 空間内に作られた火星での暮らしのイメージ動画を見ながら、火星での生活に必要なことやものについてグループで話し合い、発表。

2024年8月9日(金) @TOKYO GLOBAL GATEWAY Green Springs 19名参加  
AT:エアポート

空港の店や飛行機内をイメージした環境の中で、店員や客室乗務員とやり取りしたり、要望を伝えたりする。

AI:プログラミングを体験しよう

プログラミングを英語で学び、グループでプログラミングコードを使ってロボットを動かす。

## 参加者の声から

※参加者アンケートを基にまとめました

### 【学んだこと】

<英語によるコミュニケーション>

- ・間違えても積極的に英語を使うことの大切さを実感。
- ・教科書とは異なるリアルな英語を体験。
- ・店での注文や飛行機内でのやり取りなど、実生活で使う表現を学習。

<積極性と自信>

- ・積極的に英語を話すことで自信がつき、英語学習への意欲が向上。
- ・ジェスチャーや目を見て話すことの重要性を学び、より効果的なコミュニケーションを意識しやり取りを行う。

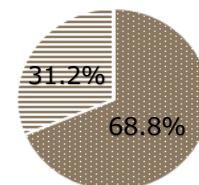
<文化の違いと楽しさ>

- ・英語圏の文化を体験し、英語を使う楽しさを味わった。
- ・チームで協力することの大切さや、英語での会話の難しさを実感。

### 【よかったこと】

- ・講師やチームメイトと話す機会が多く、異文化交流ができた。
- ・外国人講師のネイティブな英語を聞くことができ、日常生活で使う生きた英語を学べた。
- ・実践に生きる英語表現を学び、英語力を向上させた。
- ・楽しみながら英語を学ぶことができ、積極的に英語を使う機会が増えた。
- ・実践を通じて自信が付き、英語学習への意欲が高まった。
- ・さまざまな国から来た講師たちと交流し、異文化理解を深めた。

この体験を通して英語の学習への意欲が高まりましたか(回答 32名)



■ そう思う  
▨ ややそう思う